

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和5年 9月 26日

和泉市長 あて

団体名 桃山祭実行委員会  
 代表者名 手島 峻  
 所在地 和泉市まなひ野1-1 桃山学院大学  
 カンタベリー館2階 桃山祭実行委員会室  
 電話番号 0925 92 7608

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	第64回 桃山祭
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	8,596,000 円 (うち、対象経費 3,511,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 団体概要調書

フリガナ	モモヤマサイジッコウイインカイ		
団体名	桃山祭実行委員会		
団体の目的	桃山学院大学の大学祭である「桃山祭」を実行し、学生間の交流をはじめ、学生と市民との交流や市民間の交流の場を設け、地域活性化に貢献することを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-1198 和泉市まなび野1-1 桃山学院大学 和泉キャンパス カンタベリー館2階 桃山祭実行委員会室		
	【専用事務所】 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
電話	0725 (92) 7608	FAX	( )
フリガナ	テシマ シュン		
代表者氏名	手島 峻		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※ (フリガナ) [ ] [ ]	電話	0725 (92) 7608
	[ ] [ ]	FAX	( )
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設立年月	年 月	主な活動地域	桃山学院大学内
会報等の発行	有( 回発行) ・ 無	会員数	130人
メールアドレス	[ ]		
ホームページ	http:// momosai-andrew.jp/		
主な事業内容	桃山学院大学構内にて、模擬店や展示、音楽ライブ、フリーマーケット、講演会等を行います。後夜祭では花火の打ち上げも行い、地域の方々の交流、活性化に努める。		
主な活動の実績	開催は2024年度で64回となり、毎年有志の学生メンバーで企画・運営を行っている。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書

1 事業名	第64回桃山祭
2 申請コース	<input type="checkbox"/> (1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース <input type="checkbox"/> (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等          大学近隣地域では住宅地の開発が進んでいる。またコロナ禍の影響もあり、特に新旧住民間のコミュニケーションが希薄になっていると感じている。また公共の場などでも人と挨拶をする機会が以前より減ってしまったと感じる。そこで、誰でも気軽に来場できる桃山祭を市民間の交流の場としたい。さらに交流だけでなく本学学生をはじめ、市民団体の方々にも参加（出演・出展）の機会を設け、地域に開かれた桃山学院大学を市民の方々を感じていただきたいと考えている。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果          広い世代が訪れる桃山祭で学生だけでなく市民の方々にとっても桃山学院大学が交流の場になること、市民にとっても誇りある存在になることを目標としている。また、コロナ禍以前の市民の皆様との関係性を取り戻し、継続的に広く深く交流を行い、些細なことでも何かあればお互いが助け合えるような関係性を築きたいと考えている。また、出演・出展される市民（久保惣美術館や周辺小学校へ通う小学生）が普段どのような活動を行なっているのか多くの方に知っていただける機会となる。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。          学生が披露する周辺こども園の園児を招いての演劇、市民の方々が楽しめるステージイベント、模擬店の出店、フリーマーケットの出店など（一部市民の方々も出店・出演・協賛が可能）に参加していただく。最終日に行う花火は毎年恒例の企画となっており、多くの市民の方々に好評を得ている。桃山祭実行委員会の構成員は警備等を行い、安心安全な桃山祭を運営できるように取り組む。</p>	
② 実施期間（日時）	令和6年11月中旬～下旬予定 開催は3日間
③ 実施場所	桃山学院大学 和泉キャンパス
④ 主な対象者	桃山学院大学学生および卒業生大学周辺地区（はつが野、のぞみ野、内田町、緑ヶ丘）やその他全ての和泉市住民
⑤ 参加予定者数	3日間で延べ10,000人

⑥告知方法	ホームページ、公式 SNS (X、Instagram、YouTube)、 ビラ配布（大学周辺、泉北高速鉄道各駅（和泉中央一中百舌鳥間））、ポスター掲示（周辺自治会館、泉北高速鉄道各駅（和泉中央一中百舌鳥））、近隣自治会の回覧板、新聞にチラシの折り込み、各種広報誌への掲載（広報いずみ、まみたん）
-------	--

## 5 事業スケジュール

次期（月）	内容
6月	活動メンバー結成、その年のテーマ決定、実施企画立案、企画書作成、近隣自治会へのご挨拶、予算案作成、大学関係所管との運営会議
7月	案内ビラ作成、模擬店等の出演・出店依頼、協賛企業への依頼開始 リハーサルの実施、模擬店等の出店・出演者との面談
8月	リハーサルの実施、各広報誌への掲載依頼、最終企画書（実施企画詳細の決定）の作成
9・10月	リハーサルの実施、各駅でのビラ配布・ポスター掲示依頼、模擬店等の出店者との最終確認、修正予算作成
11月	事前準備、桃山祭開催（開催期間中は毎日大学関係所管と運営会議）
12月	開催実績の集約とデータ化、次年度に向けての引継ぎ（大学関係所管との反省会を兼ねた会議）

## 6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)

① 公益性	<p>① 和泉市の中でも非常に大規模なイベントであり、市民の方々には来場者としてだけでなく、出店・出演・協賛という形で桃山祭に関わっていただいている。地域や年齢を問わず多くの市民に愛され、共感を得られる事業であると考えます。</p> <p>② 桃山祭は多くの市民(久保惣美術館や周辺小学校へ通う小学生)に協力をいただき開催している。出展される市民団体が普段どのような活動を行っているのかを来場者に知っていただける事業であると考えます。</p> <p>③ 地域のお祭りでは地域ごとの住民交流が主になるが、桃山祭ではさらに大きな規模での和泉市民間の交流も可能であり、交流が深まることで、出展していただける市民団体や地域そのものの活性化につながる。</p>
② 継続性	<p>④ コロナ渦で対面での開催が困難な中でも、オンラインでの開催をするなどの工夫を行い、継続的な開催を続けてきたことで地域に定着した祭である。</p> <p>⑤ 令和6年度で開催回数は64回目を迎えるイベントであり、祭りをを行うことで学生間だけでなく、市民間の交流を深める場となり、和</p>

	<p>泉市の活性化につながる事業であると考える。</p> <p>⑥協賛専門のチームを作り、積極的に財源確保に努めている。</p>
③実行性	<p>⑦学生のみで事業が遂行されるのではなく、大学関係所管とも協働し、学生の理想だけで実施することではなく、実現可能な範囲で理想との差異をなくせるよう事業計画を練っている。</p> <p>⑧事業達成に向け活動チームを分け、週一回各チームの責任者と幹部が集まり、情報共有と課題解決のための会議を実施している。</p> <p>⑨自主財源や協賛金だけではさらなる住民・学生の交流の一層の推進を図れるように内容を充実させることが難しいため申請させていただいた。</p> <p>⑩例年 100 名前後の学生が主体的に活動しており、幹部学生による活動チームのスケジュール管理や情報管理を行うことで安定した活動環境にある。また定期的に構成員全体でリハーサルを行うことで士気の低下を防ぎ、開催に向けての意思統一が行われている。</p>
② 協働性	<p>⑪多くの市民の方々に参加していただけるよう、様々な企画を用意している。また、来場者としてだけでなく出店(模擬店や製作体験ブース)・出演者(野外ステージイベント出演)としても参画いただける事業である。</p> <p>⑫複数のこども園や市民団体、近隣自治会等にご協力いただくことで、様々な方々の連携・交流のきっかけになると考える。</p> <p>⑬ほぼ全ての企画に年齢制限がなく（一部子ども限定イベントあり）、世代、地域に関わらず交流・協力が図れるイベントであると考ええる。</p>
③ 公開性	<p>⑭公式ホームページや SNS の利用、近隣自治会等への情報共有（ポスター掲示や回覧板）、和泉中央駅でのピラ卷きなどを積極的に行い、大学近隣以外の市民にも参加して頂けるよう情報発信をしている。</p> <p>⑮3日間を通して様々な企画を用意しており、3日間どの日程に来場いただいても、満足していただけると思う。また、構内での休憩スペースの設置や建物内にはエレベーターもあり、誰でも、誰とでも楽しめる環境にて開催している。</p>
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>⑯桃山祭は学生主体の行事だが、市民の方々の協力なしには開催できない祭りであるといえる。学生と市民の方々が作る地域密着型のお祭りは和泉市の魅力と誇りが詰まった祭りとなる。このことから、どんな方にも興味を持っていただける事業になると考えられる。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支予算書

事業の名称： 桃山祭実行委員会

## 1. 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	5,253,000	大学援助金、講演会援助金、電話援助金
	1,180,000	協賛金（企業や自治会、近隣店舗等）
	110,000	チケット売上
	653,000	団体徴収金
自主財源	600,000	構成員徴収金
合 計	8,596,000	

## 2. 【支 出】 (単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	407,000	講師出演料（講演会、メインゲストイベント）
報償費(対象外)	3,385,000	講師出演料、イベント景品代
旅費	23,000	交通費
旅費(対象外)	209,000	合宿棟宿泊代
消耗品費	195,700	コピー用紙、インク、掲示設置用のビス、ペンキ等、ノコギリ、ガス抜き
消耗品費(対象外)	600,000	構成員用スタッフジャンパー
食糧費	6,000	イベント外部講師（1,000円×6名）
食糧費(対象外)	195,000	構成員食事代
印刷製本費	114,000	パンフレット(B5サイズ・両面・カラーあり)・チラシ(A4サイズ・両面・カラーあり)印刷代
役務費	134,600	郵便代、振込手数料、保険料
役務費(対象外)	43,000	電話代(大学からの援助がある為)
委託料	1,874,900	アーチ門設置、花火打ち上げ、イベント物品組み立て・撤収費、HP更新料、ステージ設置、音響操作、チラシ折込配布
使用料及び賃借料	741,600	テント、消化器、トランシーバー
使用料及び賃借料(対象外)	653,000	ガス、調理器、机、石膏ボード、発電機(実行委員会が立替、後日出店団体から徴収)
原材料費	14,200	角材、ベニヤ板材
合 計	8,596,000	
対象経費	3,511,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。